

産官学民で取り組む特別教育プログラム「未来創生塾」

未来創生塾は、群馬大学理工学部を核に、桐生市の産・官・学・民が連携した特別教育プログラムです。子どもに発見の喜びと感動を与え、感性や非認知能力を育み、地元を誇りを持った人材の育成と、楽しい低炭素未来社会の構築を視野に入れた取り組みです。

未来創生塾の活動は、基礎編と応用編に分かれています。

▶**基礎編**…市内全小学校・義務教育学校を対象に、授業の一環として実施しています。

▶**応用編**…市内小学生とその保護者から希望者を募り、未来創生塾メンバーとして休日に活動しています。年間を通して、企業見学や実験、タケノコ掘り、清流読書など、体系的なプログラムを組み、楽しみながら実施しています。

詳しくは、右の二次元コードから未来創生塾ホームページをご確認ください。



▲未来創生塾ホームページ



▲タケノコ掘り

令和7年度（第12期）

「未来創生塾」（応用編）の塾生を募集します

活動は年間を通し、毎月1回程度、休日に行います。

対象＝市内の小学生とその保護者

募集人数＝40人（親子20組）

申し込み＝1月22日（水）までに、申し込みフォームより必要事項を入力し、申し込んでください。募集案内は、市内の小学校・義務教育学校でも配布します。

問い合わせ＝未来創生塾事務局（桐生商工会議所内、☎45 - 1201）、生涯学習課社会教育係（☎46 - 6465）



▲申し込みフォーム



▲企業見学



▲コミュニケーション講座



▲清流読書

令和7年度奨学資金の申請を受け付けます

令和7年度の奨学資金貸与者から、卒業後に要件を満たすことで、返還免除の申請をすることができます。※返還免除は別途規定があります。

貸与対象＝次の全てに該当する人※選考あり

- ①市内に住所がある世帯の人
- ②大学、短大、高専、高校、専修学校（修業年限2年以上）に在学中または入学予定
- ③経済的理由で修学が困難
- ④市税などに滞納がない

貸付金額（年額）＝大学…55万2,000円、短大…40

万8,000円、高専…24万円、高校・専修学校（高等課程）…12万円、専修学校（専門課程）…40万8,000円※年3回に分けて振り込みますが、初年度のみ年度当初に一括振込します。

返済期間＝卒業の翌月から貸付年数の2倍に相当する期間内（無利子）

申し込み＝2月3日（月）から28日（金）までに、申請書を直接、教育委員会総務課（教育センター3階）へ。申請用紙は、同課、境野・広沢・梅田・相生・川内・菱・新里・黒保根公民館、市ホームページにあります。

問い合わせ＝教育委員会総務課庶務係（☎46 - 6030）

「学生×桐生つながるプロジェクト」 大学生などのメンバー募集

にぎわいとつながりを創り出すことを目的として、大学生などのメンバーでチームを結成し、地域での活動を自ら企画・実施していくプロジェクトを始動します。

このたび、本プロジェクトの令和6年度メンバーを募集しますので、ぜひ応募ください。

メンバー決定後、1月中旬に初回のミーティングを行う予定です。

対象＝市内に居住または通学する短大・大学・大学院・専門学校などの高等教育機関に通う学生で、次

の①～③に当てはまる人

①桐生市を明るく楽しくさせたい人、桐生市の困りごとを解決したい人

②地域のことを知り、関わってみたい人

③ほかの学生と協力しながら、活動に意欲的に取り組める人

活動内容＝地域活動の企画と実施

活動期間＝メンバー決定後から3月31日（月）まで
※令和7年度のメンバーは改めて募集します

申し込み＝1月14日（火）までに、右の二次元コードから専用フォームにアクセスし、必要事項を記入のうえ応募ください。



問い合わせ＝企画課移住定住推進室（☎32 - 3812）

群馬大学理工学部教育プログラム 協力参加企業募集

群馬大学理工学部では、問題解決型教育プログラム「PBL（Project/Problem Based Learning）教育」を推進しています。

PBL教育では、実践を通して課題を発見し、解決に導く能力を持った学生の育成を目指しており、大学での講義と企業実習を組み合わせ実施します。

実習先の企業においては、群馬大学との連携強化、学生に対する企業情報の発信、SDGsの推進やCSR活動としてのPR、商品開発や情報発信における学生のアイデア活用などの効果が期待されます。

この群馬大学の取り組みを支援するため、令和7年度の企業実習に協力いただける企業を募集します。

なお、過去にご協力いただいた企業も改めて申し込みをお願いします。

▶企業実習の概要（予定）

対象＝業種や事業規模は問いません

実習内容＝各企業で自由に設定していただきます

期間＝8月中旬から下旬のうち、任意の2日間程度

受け入れ人数＝学生を4～5人のグループに分けて派遣

受け入れグループ数＝1グループ以上

▶協力参加企業向けのオンライン説明会

2月下旬に実施します。詳細は、企業実習の申し込み後に別途案内するほか、市ホームページにも掲載します。説明会後に参加の可否を最終判断していただくため、本申し込みの時点では企業実習への参加を確約する必要はありません。

申し込み＝1月31日（金）までに、①企業名、②

所在地、③担当者連絡先（役職、氏名、電話番号、Eメールアドレス）を記入し、Eメールまたはファクシミリで、群馬大学理工学部（pbl@ml.gunma-u.ac.jp、ファクシミリ30 - 1041）へ。

問い合わせ＝企画課大学連携推進担当（☎32 - 3831）、群馬大学理工学部（☎30 - 1003）

企業実習は、学生が仕事の現場を知り、大人との交流を通して自分自身を見つめ、卒業後の進路を考えるきっかけとなり得るものです。また、地元企業における学びが、学生の桐生地域に対する関心や愛着を育てる機会になることが期待されます。

地域全体で学生を育てていくため、ぜひご協力をお願いします。



◀市内の施設を見学



◀グループ研究

高齢者の各種定期接種の接種期間を延長します

65歳以上を対象とした高齢者インフルエンザ予防接種・新型コロナウイルス感染症予防接種について、今季の感染症発生状況に伴う接種機会の確保のため、今年度に限って接種期間を2月28日（金）

まで延長します。接種を希望する人は、かかりつけ医などと相談のうえ、早めに接種をお願いします。

また、感染症の流行シーズンに入っていますので、感染症にかからない、広げないために、こまめな手洗いや換気、せきエチケットなどの基本的な感染防止対策に努めましょう。

問い合わせ＝地域医療感染症対策室地域医療感染症対策係（☎44 - 8250）

乳幼児の健康診査など

対象者には受付時間を掲載した通知を送付しますので、ご確認ください。

市ホームページや桐生ふれあいメールでも確認できます。

問い合わせ＝子育て相談課母子保健係（☎43 - 2003、43 - 2009）

行事	期日	対象	場所
3か月児健康診査	2/26（水）	令和6年10月16日～11月30日生まれ	保健福祉会館 （末広町）
10か月児健康診査	2/5（水）	令和6年2月26日～4月5日生まれ	
1歳6か月児健康診査	2/19（水）	令和5年7月21日～8月20日生まれ	
2歳児歯科健康診査	2/28（金）	令和4年8月23日～9月30日生まれ	
3歳児健康診査	2/14（金）	令和3年8月18日～9月7日生まれ	
育児相談	2/20（木）	小学校入学前のお子さんと保護者※要予約	
すこやか栄養相談	随時	妊婦または子育て中の人	
もぐもぐ離乳食	2/18（火）	生後4～5か月のお子さんと保護者※要予約	新里町保健 文化センター
ステップアップ！離乳食	2/19（水）	生後7～8か月のお子さんと保護者※要予約	
3か月児健康診査	2/27（木）	令和6年10月16日～11月30日生まれ	
10か月児健康診査	2/27（木）	令和6年4月4日～5月15日生まれ	

ブックスタート

10か月児健康診査会場で絵本の読み聞かせをした後、絵本を2冊プレゼントします。絵本の引き換えのみを希望する人は、火～金曜日（祝日を除く）の午前9時から午後5時までの間に図書館へお越しください。

期日＝1月23日（木）

時間＝午後1時50分から随時※読み聞かせ時間は20分程度

場所＝新里町保健文化センター

対象＝10か月児健康診査対象者と、1歳未満または令和5年度対象者で、まだ絵本を引き換えていない人

持ち物＝母子健康手帳

問い合わせ＝図書館（☎47 - 4341）

ブックスタート ボランティア養成研修会

赤ちゃんや読み聞かせが好きで、ブックスタートに関心がある人は、ぜひ気軽にお申し込みください。



期日＝2月7日（金）

時間＝午後1時～3時

場所＝中央公民館403研修室

募集人数＝20人（先着順）

申し込み＝1月7日（火）から24日（金）までに、電話または図書館1階カウンターへ。

問い合わせ＝図書館（☎47 - 4341）

市民相談室が 市民相談情報課へ移転します

日常生活での困りごとなどについて相談を受け付けている市民相談室の場所が、新庁舎の開庁に伴い、1月6日（月）から市役所新本庁舎2階の市民相談

情報課内に移転します。

移転先＝市民相談情報課内（市役所2階）

相談日＝月～金曜日（土、日、祝日と年末年始を除く）

時間＝午前9時から午後4時まで

問い合わせ＝市民相談情報課広聴・相談担当（☎32-3463）、市民相談室（☎32-3497）

指定金融機関の窓口業務が 変わります

1月6日（月）より、新本庁舎内での桐生信用金庫の窓口業務が変わります。

名称＝桐生信用金庫本店営業部桐生市役所出張所

業務内容＝預金・振り込み・送金など金融機関業務を取り扱うことが可能となります。

※市税などの納付書の取り扱いや公金取扱業務はこれまでどおりです。

営業時間＝午前9時から午後3時まで※午前11時30分～午後0時30分は昼休み

問い合わせ＝総務課庶務担当（☎32-4145）

桐生市地域おこし協力隊による 活動報告会を開催

本市に移住し、桐生地区・新里地区・黒保根地区でそれぞれ活動している地域おこし協力隊員が、活動内容などについて活動報告会を開催します。

期日＝1月17日（金）

時間＝午後2時～4時（午後1時30分開場）

場所＝美喜仁桐生文化会館小ホール

申し込み＝1月10日（金）までに、電話またはEメールで、桐生市民活動推進センター「ゆい」（☎47-4066、kiryu-yui@kiryunet.org）、シルクル桐生（☎32-4555、kankokyokai.kiryu@gmail.com）へ。右の二次元コードからも申し込みできます。

問い合わせ＝企画課企画戦略担当（☎32-3809）



広報きりゅうに 広告を掲載しませんか

令和7年度発行の広報きりゅう（4月号～令和8年3月号）に掲載する広告を募集します。詳しくは、右の二次元コードから市ホームページをご覧ください。



掲載場所・掲載料・規格＝次の①～③のとおり。各広告は、カラー（4色）刷りで、ページの下段に掲載します。

① 1号広告（中ページ1段）…3万1,350円（縦4.5センチメートル×横17.8センチメートル）

② 2号広告（中ページ1段の半分）…1万5,620円（縦4.5センチメートル×横8.8センチメートル）

③ 3号広告（裏表紙）…4万1,800円（縦4.5センチメートル×横17.8センチメートル）

広告枠の掲載数＝1発行あたり、14枠分まで受け付けます。※1号広告は2枠分、2号広告は1枠分、3号広告は2枠分の枠数を使用します

申し込み＝2月3日（月）から、申込書に広告原稿を添えて、直接またはEメールで魅力発信課（市役所2階、〒376-8501桐生市役所、miryoku@city.kiryu.lg.jp）へ。申込用紙は同課と市ホームページにあります。

※掲載を希望する枠に重複または上限を超える枠数の申し込みがあった場合は、抽選で掲載の優先順位を決定します。

※申し込みに空きがある場合は、掲載を希望する号の発行日の1か月前を期限に随時受け付けます。

問い合わせ＝魅力発信課魅力発信担当（☎46-1049）

第3回桐生・みどり未来創生会議を開催しました



11月18日（月）、桐生商工会議所において、第3回「第3期桐生・みどり未来創生会議」を開催しました。

前回会議で提案のあった「子どもの体験の機会の確保」に関する事業について、両市の状況などの説明を行い、ご意見をいただきました。

今後は、事業の実現に向けた検討を両市で行っていきます。

次回の会議からは「地域通貨」をテーマとして協議を行う予定です。

問い合わせ＝企画課企画戦略担当（☎32 - 3809）

スマホ教室を開催

時間＝午前10時30分～午後0時30分

募集人数＝各回20人（先着順）

持ち物＝本人所有のスマートフォン（スマホ）

申し込み＝申込期限までに、電話でスマホ教室予約センター（☎70 - 6655、月・水・金曜日の午前10時～午後3時）へ。※1月1日（祝）・3日（金）は除く

問い合わせ＝DX推進室桐ペイ推進応援担当（☎32 - 4196）

	期日	場所	対象	内容	申込期限
初めてのスマートフォン（入門）	1月29日（水）	境野公民館	スマホを持っていない人、スマホの使用に不安がある人	スマホの概要、スマホ体験	1月22日（水）
これで安心スマホの基本（初級）	2月5日（水）	ツクRUN KIRYU（保健福祉会館1階）	スマホの文字入力や基本操作が不安な人	文字入力、カメラの使い方	1月29日（水）
	2月12日（水）	南公民館			2月5日（水）
スマホで健康管理をしよう（中級）	1月15日（水）	tsukurun KIRYU	スマホの基本操作が可能な人	群馬県の健康管理アプリ「G-WALK+」について	1月10日（金）
LINEを使いこなそう（中級）	1月22日（水）		LINEが使える人	LINE通話や写真・スタンプの送り方	1月15日（水）
	2月26日（水）				2月19日（水）
Wi-Fiとオンラインについて（中級）	2月19日（水）		スマホの基本操作が可能な人	Wi-Fiの概要、オンラインサービスについて	2月12日（水）

デジタルリテラシー講座を開催

デジタル社会への一番身近な入り口であるスマートフォン（スマホ）に焦点を当て、安心してスマホを利用するために必要となる知識を身につけます。※2月にも同様の講座を開催する予定です。

期日＝1月21日（火）

時間＝午前10時から午後0時15分まで（開始10分前までに集合）※1講座1時間で2講座開催

場所＝tsukurun KIRYU

募集人数＝15人（先着順）

講座内容＝次のとおり

▶1限目「スマートフォンを安全に使うための基本的なポイントを知ろう」

パスワードの設定方法を学ぶほか、不審なメールの事例を紹介します。

▶2限目「デジタルリテラシーを身につけて安心・安全にインターネットを楽しもう」

安心・安全にインターネットを使うためのキーワードや著作権侵害など、起こるかもしれないトラブルについて学びます。

持ち物＝本人所有のスマホ※十分に充電してきてください

申し込み＝1月16日（木）までに、電話でDX推進室桐ペイ推進応援担当へ。

問い合わせ＝DX推進室桐ペイ推進応援担当（☎32 - 4196）



アースケア桐生が岡遊園地のイベント

問い合わせ＝アースケア桐生が岡遊園地（☎22 - 7580）

▶祝・成人の日 20歳の皆さんいらっしゃい♪

令和6年度に20歳になる来園者（先着30人）に粗品をプレゼントします。さらに、抽せんで20人に遊園地のりもの回数利用券（1,100円券）をプレゼントします。

期日＝1月11日（土）～13日（祝）※雨天中止

▶一日スタッフ体験

来園者案内、大型遊器具の運転や点検の補助、イベント実施など、いつもと違った視点から遊園地を体験してみませんか。

期日＝3月1日（土）

時間＝午前8時30分～午後1時頃（予定）※雨天中止

対象＝小学校5・6年生

募集人数＝3人※定員を超えた場合は抽せん

申し込み＝1月18日（土）から2月10日（月）までに、申込書を直接（午前9時30分～午後4時※1月21日・22日・28日・29日、2月4日・5日は休園）または郵送（必着）でアースケア桐生が岡遊園地（〒376 - 0056宮本町四丁目1番1号）へ。応募用紙は遊園地ホームページと遊園地管理事務所にあります。

▶とらのすけとサイコロコロリン♪

とらのすけと同時にサイコロを振って、出た目の合計の数だけお菓子をプレゼントします。とらのすけと同じ目が出たらピッタリ賞もあります。

期日＝1月19日（日）

時間＝①午前10時から②午後2時から※雨天中止

対象＝小学生以下の子ども

募集人数＝各回50人（先着順）

▶さくら開花日ピッタリ当てクイズ

桐生が岡遊園地管理事務所協の基準木の桜が5～6輪開花した日を「開花日」とし、開花日をピッタリ当てた人の中から、抽せんで5人に遊園地のりもの回数利用券（1,100円券）をプレゼントします。

期間＝2月1日（土）～3月2日（日）

申し込み＝遊園地管理事務所前で応募用紙に記入のうえ応募箱に投かん※1人1回限り、郵送など不可

当せん発表＝4月上旬頃に遊園地掲示板で発表し、当選者に景品を郵送

▶きりゅうがおかピック～チャレンジ2025～

わなげと射的の2種目に挑戦し、総合得点によって金メダルなどをプレゼントします。

期日＝2月2日（日）

時間＝午前10時～午後3時※雨天中止

場所＝遊園地SL前広場

▶遊園地で福を呼ぼう！ワン太ととらのすけの福まき

ワン太ととらのすけが、節分豆やお菓子などの福まきをします。

期日＝2月3日（月）

時間＝午後1時30分から※雨天中止

対象＝中学生以下の子ども

場所＝遊園地中央広場

▶堀マラ走ったら！遊園地へ行こう！

第71回堀マラソン大会に参加し、当日に桐生が岡遊園地に来園した人に、遊園地のりもの券（当日限り有効3枚）と遊園地オリジナルクリアファイルをプレゼントします。

期日＝2月9日（日）

時間＝午前9時30分から

募集人数＝100人（先着順）

場所＝遊園地管理事務所※必ず大会のゼッケンを持参してください

「文化財防火デー」に伴う防火訓練

毎年1月26日は、文化財防火デーです。貴重な文化財を火災や震災から守るための初期消火や消防車による放水などの訓練を行います。

期日＝1月24日（金）

時間＝午前10時から約30分間

場所＝彦部家住宅（広沢町六丁目）

問い合わせ＝文化財保護課文化財保護係（☎46 - 6467）



防災講演会を開催します

東日本大震災を体験した震災語り部を招き、記憶や教訓、被災地の現状や復興状況などを伝える防災講演会を開催します。

期日＝2月25日（火）

時間＝午後6時30分（受け付けは午後6時から）

場所＝中央公民館市民ホール

対象＝地域の自主防災組織に関わる人、防災に関心のある人

募集人数＝400人（予定）※定員を超えた場合は抽

せんの可能性あり

申し込み＝2月7日（金）までに、Eメール（bosai@city.kiryu.lg.jp）または右の二次元コードから防災・危機管理課へ。Eメールの場合は、件名を「防災講演会」とし、氏名、住所、電話番号を記入してください。電話（土、日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分）またはファクシミリ（43 - 1001）でも受け付けます。



問い合わせ＝防災・危機管理課防災・危機管理担当（☎46 - 1151）

絹燃記念館第30回企画展 「桐生・御朱印巡り」

近年ブームとなっている「御朱印」について、市内のお寺や神社（46か所）を巡って頂戴した御朱印を展示するとともに、そのお寺や神社の由来なども紹介します。また、新しく始まった「日本遺産御周印」についても展示します。

期日＝1月11日（土）～5月6日（振休）

時間＝午前9時～午後5時

場所＝絹燃記念館2階展示室

費用＝大人150円、小人50円※2月13日（木）は「日本遺産の日」、4月27日（日）は「開館記念日」で入館無料

問い合わせ＝絹燃記念館（☎44 - 2399）



日本遺産・織物フェスタ^{イン}桐生 を開催します

桐生市と日本遺産認定都市間連携を行っている館林市・栃木県足利市・東京都八王子市・新潟県十日町市が一堂に会し、「織物文化」などをテーマとしたイベントを開催します。

当日は、基調講演、パネルディスカッションのほか、5市による日本遺産PR展示などを行います。

ぜひ、お越しください。

期日＝2月1日（土）

時間＝午後1時30分～午後3時30分（予定）

場所＝有鄰館

募集人数＝150人程度（先着順）



◀基調講演講師・
パネルディスカッション登壇者
（公社）日本観光振興協会総合
研究所顧問

ちようのあきら
丁野朗氏



◀パネルディスカッション
コーディネーター
高崎商科大学特任教授

くまくらひろやす
熊倉浩靖氏

▶日本遺産PRイベント「日本遺産の日」展

期間＝2月1日（土）から9日（日）まで

場所＝有鄰館、まちなか交流館

問い合わせ＝日本遺産活用室日本遺産活用担当（☎32 - 3913）

同時
開催